

# NCHソフトウェア Debut 動画キャプチャソフト

このマニュアルは以下の製品用に作成されています：

Debut 動画キャプチャソフト バージョン12.xx

# テクニカル サポート

Debut

動画キャプチャソフト操作中に問題が起こった場合は、サポートへ連絡する前に、該当するトピックをお読みください。このユーザーガイドに問題が見つからない場合は、[www.nchsoftware.com/capture/jp/support.html](http://www.nchsoftware.com/capture/jp/support.html)にて、最新のDebut 動画キャプチャソフト

オンラインテクニカルサポートをご覧ください。それでも問題が解決されない場合は、そのページに記載されているテクニカルサポートまで連絡してください。

## ソフトウェアの提案

Debut

動画キャプチャソフトの改善策または、必要な関連するソフトウェアへの提案がございましたら、[www.nch.com.au](http://www.nch.com.au) の提案ページに書き込んでください。当社のソフトウェアプロジェクトの多くは、ユーザーからの提案によって行われています。お客様の提案が採用された場合、アップグレード版を無料で提供いたします。

# Debut 動画キャプチャソフト

## 目次

Debut動画キャプチャソフトについて.....	3
メイン画面について.....	5
コマンドラインオプション.....	8
録画を検索して再生.....	11
YouTubeで動画をシェア.....	14
Flickrで動画をシェア.....	15
Vimeoで動画をシェア.....	16
DropBoxで動画をシェア.....	17
Googleドライブで動画をシェア.....	18
オプション.....	19
ホットキー：概要.....	20
ホットキー：新規ホットキーの追加/ホットキーコマンドの変更.....	21
字幕の設定.....	22
色調および動画エフェクト.....	23
背景削除エフェクト.....	24
選択ツール.....	25
カーソル部分をズーム.....	27
カメラデバイスの設定.....	28
高速録画.....	29
高速録画モード.....	30
録画をトリミング.....	31
録画したものを音声ファイルに書き出す.....	32
NCHソフトウェア総合パッケージ.....	33
Windows XPおよびVistaでのGoogle認証プロセス.....	34
ソフトウェアライセンス規約.....	35
<b>各画面について</b>	
動画をプレビュー.....	37
カメラの動画を挿入.....	38
Flickrにログイン.....	39
ユーザーアカウント制御.....	40
カラーピッカーのダイアログ.....	41
レイヤー画像.....	42
GIFエンコード設定.....	43
予約機能.....	44
予約録画.....	45
動画設定：デバイス出力.....	46
動画設定：ネットワーク出力.....	47
動画設定：画面出力.....	48
オプション ` 動画.....	49
オプション ` 音声.....	50
オプション ` 出力.....	51

オプション`録画.....	52
オプション`詳細.....	53
オプション`カーソル.....	54
オプション`スナップショット.....	55
オプション`予約.....	56
オプション`その他.....	57

## その他のリンク

ビデオチュートリアルお勧めハードウェア一覧ホットキー

<http://www.nch.com.au/kb/jp/10224.html>

動画出力フォーマットの編集 <http://www.nch.com.au/kb/jp/10070.html>

.3gpファイルのエンコーダオプション <http://www.nch.com.au/kb/jp/10086.html>

ASFおよびWMVファイルのエンコーダオプション

<http://www.nch.com.au/kb/jp/10069.html>

.aviファイル用エンコーダオプション <http://www.nch.com.au/kb/jp/10068.html>

.dvファイルのエンコーダオプション <http://www.nch.com.au/kb/jp/10255.html>

.flvファイルのエンコーダオプション <http://www.nch.com.au/kb/jp/10254.html>

.mkvファイルのエンコーダオプション <http://www.nch.com.au/kb/jp/10262.html>

.movファイルのエンコーダオプション <http://www.nch.com.au/kb/jp/10253.html>

iPodやPSP、iPhoneなど様々なmp4ファイル用エンコーダオプション

<http://www.nch.com.au/kb/jp/10252.html>

.mpgファイル用エンコーダオプション <http://www.nch.com.au/kb/jp/10080.html>

.ogvファイル用エンコードオプション <http://www.nch.com.au/kb/jp/10096.html>

.webmファイルのエンコーダオプション

<http://www.nch.com.au/kb/jp/10268.html>

# Debut動画キャプチャソフトについて

ここではDebutの機能の概要を説明します。

このマニュアルの他に、[Debutビデオチュートリアル](#)もご覧ください。

Debutは高度な動画録画が簡単にできる使いやすい動画キャプチャソフトです。Debut(動画キャプチャソフト)では以下のような作業を行うことができます：

- 動画録画デバイス、ネットワークカメラ、またはデスクトップから、動画を録画することができます。オンラインセミナーの準備、独自のチュートリアルの作成、動画メッセージの作成、ストリーミングデバイスから動画を録画など様々な用途にお使いください。
- 画像設定（明るさ、コントラスト、ガンマ、ネガ、白黒、セピアエフェクト）および出力動画パラメータ（エンコーダ、解像度、フレームレート）を調整することができます。
- 事前に選択したファイルの長さやファイル名を自動的に使用。
- 文字やレイヤー画像、タイムスタンプを動画に挿入。
- aviやasf、wmv、mpg、3gp、mp4、mov、flv、mkv、ogv、webm、dvフォーマットでファイルを出力。
- iPodやiPhone、PSP、Xbox 360、PlayStation 3などの各種人気デバイスに対応するフォーマットで録画。
- 他のプログラムを実行中にバックグラウンドでファイルを録画。
- スナップショットをjpgまたはpngファイルで保存。
- 録画の予約。
- 微速度撮影機能を使った録画（雲の動きなどの撮影に便利な機能です）。
- 高速録画モードでコンピュータゲームを録画。

## システム要件

- Windows XP / Vista / 7 / 8 / 10 / 11
- WMVやASFフォーマットでの録画用Windows Media Player 9（またはそれ以降）。
- 動画取り込みデバイス（任意）

## 高速録画モードの動作環境

- Windows Vista / 7 / 8 / 10

画面録画は以下の環境で行う事をお勧めします：

- Windows 8/10
- [WDDM 1.2以降に対応するディスプレイドライバ](#)

## ソフトウェアの設定と実行

### ダウンロードしたファイルからDebutをインストール

Debutをウェブサイトからダウンロードした場合、もしくはディスクや電子メール形式でソフトを受領した場合のいずれの場合も、DEBUTSETUP.EXEというファイルを実行します。実行ファイルがどこにあるかわからない場合は、Windowsのスタートボタンをクリックし、「プログラムのファイルと検索」の欄にDEBUTSETUP.EXEと入力して検索を行ってください。実行ファイルは「ダウンロード」または「添付ファイル」ディレクトリに保存されている可能性が高いです。

### CD-ROMからDebutをインストールする場合

CD-ROMをドライブに挿入します。CD-ROMの自動実行がオンになっている場合、プログラムのセットアップが始まります。10秒程経っても始まらない場合は、CD-ROMのDEBUTSETUP.EXEファイルを手動で実行します。タスクバーの「スタート」ボタンから「検索」をクリックしてDEBUTSETUP.EXEファイルを探します。ファイルは、DドライブがCD-ROM用に割り当てられている場合は、Dドライブにあるはずです。

### **インストール後**

設定完了後はすぐにDebutをお使いいただけます。録画に使うデバイスは

オプション画面から選択できます。

デスクトップのショートカットをクリックすることにより、いつでもDebutを実行することができます。Debutを閉じるには、「閉じる」ボタンをクリックします。

# メイン画面について

Debutの主な機能のボタンおよび対応するショートカットキーは以下の通りです。

## メインのツールバー

### メニュー(Alt)

ここをクリックしてDebutの機能をお知らせするポップアップメニューを表示します。このメニューからもDebutの全ての機能にアクセスが可能で、このページに表示されている全ての機能が含まれます。

### 録画方法

メインのツールバーの最初の4つのボタンが録画方法を指定するボタンです。Webカメラ、デバイス（例：USB録画デバイス、DVカメラ）、ネットワーク、画面のいずれかのボタンをクリックすると、選択した録画方法に応じた映像が録画面に表示されます。

### 録画 (Ctrl+L)

メインツールバーの録画ボタンをクリックすると、出力フォルダ内のすべての録画ファイルの表示や再生、管理を行うことができます。詳細はこの使い方マニュアルの[録画を検索して再生](#)のページをご覧ください。

### オプション(Ctrl+O)

このボタンをクリックして[オプション画面](#)を開き、プログラムの設定を行います。

## 使い方マニュアル (F1)

このボタンをクリックすると、Webブラウザ（Internet ExplorerやFirefoxなど）を使って使い方マニュアルを表示することができます。

## 録画コントロール

録画操作ボタンはDebutのメイン画面下部にあります。Debutが最小化されている場合、またはDebutをバックグラウンドで使っている場合は[システムワイドのホットキー](#)を各コントロールに設定して使うことができます。ホットキーの設定はオプションダイアログの「ホットキー」タブで行うことができます。

### 録画 (F5)

赤い丸が描かれているボタンです。再生、または一時停止中の動画の再生開始を行うボタンです。このボタンにデフォルト設定されている[システムワイドのホットキー](#)はCtrl + F9です。

### 一時停止 (F6)

録画を一時停止する場合はこのボタンをクリックします。一時停止後に録画を再開する際は、録画ボタンをクリックします。

### 停止(F7)

このボタンをクリックすると現在行われている録画を終了し録画一覧に保存が行われます。録画完了後はDebutのアイコン上に表示されるバブルチップをクリックすると録画した映像の再生が始まります。このボタンにデフォルト設定されている[システムワイドのホットキー](#)はCtrl + F10です。

### 出力音声を切替え (F4)

録画中、dBメーター横にある「音声出力の切り替え」ボタンを使って、音声録音のオンとオフを切り替えることができます。

### 全画面 (Alt + Enter)

全画面プレビューのオンとオフを切り替え

注意：画面録画に全画面オプションを使う場合は複数のモニタが必要です。Webカメラ、デバイス（例：USB録画デバイスやDVカメラなど）、ネットワークカメラからの映像の録画にはモニタの数に関わらず全画面録画オプションをお使いいただけます。

### スナップショット(F8)

カメラのアイコンをクリックすると現在表示されている録画面面のスクリーンショットを撮ることができます。このボタンにデフォルト設定されているシステムワイドのホットキーはCtrl + F12です。

### 選択画面

画面録画モードではスナップショットボタンの横に長方形の領域が表示されます。この領域には録画される領域が表示されます。画面全体を録画するよう設定されている場合はこの領域に「全画面」という文字が表示されます。

特定の領域を指定した場合は指定した領域が点線で書かれた四角形で表示され、この四角形をドラッグして動かすことでも録画領域を指定することができます。

選択画面を右クリックすると以下のショートカットメニューが表示されます：

- **主要モニタを録画**：選択ツールダイアログを開かずに、主要モニタを録画領域として選択します。
- **副モニタを録画**：選択ツールダイアログを開かずに、副モニタを録画領域として選択します。
- **デスクトップ全体を録画**

ツール画面を開かずに、録画の範囲をデスクトップ全体に変更します。

### 録画フォーマット

録画の保存フォーマットを選択してください。このフォーマットは、保存後にPrism動画ファイル変換ソフトを使って変換することができます（Prismに関する詳細は、このマニュアルの[録画を検索して再生](http://www.nch.com.au/kb/jp/10230.html)のページをご覧ください）。動画設定についての詳細は、<http://www.nch.com.au/kb/jp/10230.html>をご覧ください。

### エンコーダオプション

選択した録画の圧縮およびフォーマット設定は、「エンコーダオプション」ボタンをクリックすると表示することができます。各フォーマットのエンコーダオプションの詳細は、フォーマットのエンコード設定ダイアログのヘルプボタンをクリックすると表示されます。

### 動画設定

動画のサイズやフレームレートの変更を行うには、**動画設定**ボタンをクリックします。サイズやフレームレートの変更に関する詳細は、<http://www.nch.com.au/kb/jp/10070.html>をご覧ください。

### 音声オプション

音声ソースをマイクまたはスピーカーに切替える、マウスのクリック音をオンにする、デシベルレベルのみをオンにするといった作業を行う場合は[音声オプション](#)ボタンをクリックします。

### 色調および動画エフェクト

動画のエフェクトボタンは、プレビュー画面のすぐ下（画面右側）にあります。

### 字幕

字幕ボタンをクリックすると字幕パネルが開き、動画にテキストを加えたり、タイムスタンプを挿入したりすることができます。字幕は録画前または録画中に設定することができますが、録画後に追加することはできません。

### 画像エフェクト

### 画像エフェクト

ボタンをクリックすると画像エフェクト画面が表示されます。ここで、色の調整を行ったり動画にフィルタをかけたたりすることができます。これらの設定は、録画前または録画中に行うことができますが、録画済みの動画に行うことはできません。

### **レイヤー画像**

レイヤー画像出力動画にレイヤー画像を挿入したり、レイヤー画像の位置を設定したりすることができます。

### **グリーンスクリーンエフェクト**

グリーンスクリーンエフェクトのボタンは録画のプレビュー画面下の一番右にあります。

### **マウスカーソル設定**

マウスカーソル設定ボタンをクリックして録画画面でのカーソルの表示方法や、ハイライトの設定などを行います。

### **画面録画オプション**

画面が選択されるとプレビュー画面の下にパネルが表示されます。このパネル内に画面選択ツールがあります。

# コマンドラインオプション

DebutはコマンドラインやNCHのAPI

(「debut」のAPIキー)を使う事で簡単に操作することができます。コマンドラインの使い方は以下の通りです:

**debut [コマンド] [コマンド\_オプション] ...**

**コマンド:**

**-record**

録画を開始します(メイン画面で「録画」ボタンを押すのと同様の作業を行います)。出力ファイルは現在設定されている出力用フォルダに保存されます。「録画開始前にファイル名のプロンプトを表示」のオプションにチェックが入っている場合、録画の開始前にファイル名を確認するプロンプトが表示されます。チェックが入っていない場合は、現在の設定に基づき、ファイル名が自動的に作成されます。また、-fileのコマンドオプションを使って出力ファイル名を指定することもできます。

**-stop**

録画を停止します。メイン画面の「停止」ボタンを押した場合と同様の作業を行います。

**-pause**

録画を一時停止します。メイン画面の「一時停止」ボタンを押した場合と同様の作業を行います。

**-resume**

一時停止後に録画を再び開始します。録画の一時停止中に、メイン画面の「録画」ボタンを押した場合と同様の作業を行います。

**-restart**

録画を再び開始します。メイン画面の「停止」ボタンを押した後、再度「録画」ボタンを押した場合と同様の作業を行います。

**-snapshot**

スナップショットを撮影します。メイン画面の「スナップショット」ボタンを押した場合と同様の作業を行います。

**-play**

最新の録画を再生します(最初に-stopコマンドを実行しなければなりません)。または、-fileオプションで再生するファイル名を指定することもできます。

**-exit**

Debutを終了します。

**-show**

Debutの実行中、画面を表示します。これはデフォルトの設定です。

**-hide**

Debutの実行中、画面を非表示にします。

**-sound <モード>**

音声録音のオン/オフを設定します。メイン画面で「音声出力の切り替え」ボタンを押すのと同様の作業を行います。利用可能なモードは以下の通り:

- on: 録画中に音声の録音を行う
- off: 録画中に音声の録音を行わない

**-format <タイプ>**

録画の出力フォーマットを設定します。変更すると、Debutのメイン画面から作成した録画を含む、全ての録画に影響します。利用可能なモード:

- 3gp : 3gpフォーマットで録画
- asf : asfフォーマットで録画
- avi : aviフォーマットで録画
- dv : dvフォーマットで録画
- flv : flvフォーマットで録画
- mkv : mkvフォーマットで録画
- mov : movフォーマットで録画
- mp4 : mp4フォーマットで録画
- mpg : mpgフォーマットで録画
- ogv : ogvフォーマットで録画
- wmv : wmvフォーマットで録画
- webm : webmフォーマットで録画
- Fast Capture : aviフォーマットで録画、ゲームの録画用 (#)
- iPod : iPod(320x240)に対応するmp4フォーマットで録画
- PSP :  
プレイステーション・ポータブル(320x240)に対応するmp4フォーマットで録画
- iPhone : iPhone対応のmp4フォーマットで録画 (480x320)
- Xbox 360 : mp4フォーマットで録画、Xbox 360用 (#)
- PlayStation 3 : mp4フォーマットで録画、プレイステーション3用 (#)

(\*) これらのフォーマットでの録画には、Windows Media Player

9またはそれ以降のバージョンが必要です。

(#) フォーマット名にスペースがある場合、フォーマット名を二重引用符で囲む必要があります。例: -format "Xbox 360"

#### **-source <タイプ>**

録画ソースを設定します。変更は、Debutのメイン画面に影響します。利用可能なタイプ:

- Webカメラ : DebutをWebカメラを使った録画モードに変更します。メイン画面のWebカメラボタンと同様の機能です。
- device :  
Debutの録画モードを「デバイス」(Webカメラなど)に設定します。メイン画面で「デバイス」ボタンを押した場合と同様の作業を行います。
- network :  
Debutの録画モードを「ネットワークカメラ」に設定します。メイン画面で「ネットワーク」ボタンを押した場合と同様の作業を行います。
- screen :  
Debutの録画モードを「画面録画」に設定します。メイン画面で「画面」ボタンを押した場合と同様の作業を行います。

#### **-file <ファイル名>**

"record"

コマンドと一緒に使用した場合、録画するファイル名(拡張子を含まない)を指定します。"play"

コマンドと一緒に使用した場合は再生するファイル名(拡張子を含む)を指定します。

#### **-ms <ミリ秒>**

現在のコマンドの実行を指定したミリ秒間遅らせます。遅らせることのできるコマンドは以下の通りです: "record", "stop", "pause", "resume", "restart", "snapshot", "sound", "play"および"-exit".

#### **-videodir <dirpath>**

RecordPadが動画ファイルをエクスポートする出力フォルダを設定します。

**-snapshotdir <dirpath>**

RecordPadがスナップショットをエクスポートする出力フォルダを設定します。

**-text <テキスト>**

録画画像の上に表示するキャプション文字を設定します。"キャプションテキスト"メニューを参照してください。

# 録画を検索して再生

出力フォルダ内に保存された録画ファイルをここで再生、プレビュー、削除することができます。「検索して再生」ダイアログの詳細は以下の通り：

- **ファイル名**：動画や静止画のファイル名
- **フォーマット**：動画や静止画のタイプ
- **作成日**：ファイルの作成日
- **サイズ**：ファイルのサイズ（MBまたはGB）
- **動画ソース**：Debutを使って録画した動画、以下のいずれかの値です：Webカメラ、デバイス（例：USB録画デバイス、DVカメラ）、ネットワーク、画面。それ以外の場合は空欄です
- **長さ**：Debutを使って録画した動画、以下のいずれかの値です：それ以外の場合は空欄です

ツールバーの「一覧」ボタンをクリックすると「検索して再生」画面が開きます。一覧からファイルを選択し、必要な作業のボタンをクリックします：

## 再生 (F9)

録画を再生する場合は「再生」ボタンをクリックします。停止するには、Escキーを押します。

動画再生用のショートカットキーは以下の通りです：

スペースバー：再生/一時停止

Home：先頭へ移動

End：末尾へ移動

左矢印：前に戻る

右矢印：次に進む

**保存 (Ctrl + S)**

録画を別のフォルダに保存するには、「保存」ボタンをクリックします。

## 名前の変更 (F2)

録画ファイルの名前を変更するには、変更する録画ファイルを右クリックし「名前を変更」を選択します。ダイアログに新しいファイル名を入力します（ファイル拡張子は不要）。

## 削除 (Delete)

録画を削除するには、「削除」ボタンをクリックします。

## 動画 (Ctrl + O)

このボタンをクリックすると、録画済みの動画一覧が表示されます。

## スナップショット (Shift + O)

このボタンをクリックすると、撮影済みのスナップショット一覧が表示されます。

## 書き込み (Ctrl + B)

録画をCDにコピーする場合は、書き込みボタンをクリックします。このオプションを使うには、コンピュータにExpress

Burnディスク書き込みソフトをインストールしておく必要があります。お使いのコンピュータにExpress Burnがインストールされていない場合、Debutが自動的にダウンロードを行います。また、以下のアドレスから手動でExpress Burnをダウンロードすることも可能です（ダウンロード無料）：

[www.nch.com.au/burn/jp](http://www.nch.com.au/burn/jp)。

## 変換 (Ctrl + C)

録画した動画ファイルを別のフォーマットに変換する場合は、「変換」ボタンをクリックします。このオプションを使うには、コンピュータにPrism動画ファイル変換ソフトをインストールしておく必要があります。お使いのコンピュータにPrismがインストールされていない場合、Debutが自動的にダウンロードを行います。また、以下のアドレスから手動でPrismをダウンロードすることも可能です（ダウンロード無料）：[www.nchsoftware.com/prism/jp](http://www.nchsoftware.com/prism/jp)。

録画した画像ファイルを別のフォーマットに変換する場合は、「変換」ボタンをクリックします。このオプションを使うには、コンピュータにPixillion画像ファイル変換ソフトをインストールしておく必要があります。お使いのコンピュータにPixillionがインストールされていない場合、Debutが自動的にダウンロードを行います。また、以下のアドレスから手動でPixillionをダウンロードすることも可能です（ダウンロード無料）：[www.nchsoftware.com/imageconverter/jp/](http://www.nchsoftware.com/imageconverter/jp/)。

### **編集 (Ctrl + E)**

録画された動画ファイルを編集したり画像を追加したりするには、「編集」ボタンをクリックします。このオプションを使用するには、使用中のコンピュータにVideoPad動画編集ソフトをインストールしておく必要があります。お使いのコンピュータにVideoPadがインストールされていない場合、Debutが自動的にダウンロードを行います。また、以下のアドレスから手動でVideoPadをダウンロードすることも可能です（ダウンロード無料）：[www.nchsoftware.com/vedioepad/jp](http://www.nchsoftware.com/vedioepad/jp)からダウンロードすることもできます。

スナップショットを編集するには「編集」ボタンをクリックします。編集はPhotoPad写真編集ソフトを使って行われます。お使いのコンピュータにPhotoPadがインストールされていない場合はDebutが自動的にインストールを行います（ダウンロードは無料ですのでご安心ください）。また、PhotoPadを手動でインストールを行うこともできます。PhotoPadは以下のページよりダウンロードいただけます：

[www.nchsoftware.com/photoeditor/jp](http://www.nchsoftware.com/photoeditor/jp)。

### **シェア (Ctrl + U)**

「シェア」ボタンをクリックすると、録画した動画を様々なメディアでシェアするためのメニューが表示されます。以下のメディアでシェアすることができます：

- YouTubeで動画をシェア
- Flickrで動画をシェア
- DropBoxで動画をシェア
- GoogleDriveで動画をシェア
- Vimeoで動画をシェア

YouTubeやFlickr、DropBox、Vimeo、GoogleDriveを選択するとそれぞれのメディアのログイン画面が表示されますので、ログインを行い動画のアップロードを行ってください。各メディアへのアップロード方法に関する詳細は以下のページをご覧ください：<http://www.nch.com.au/kb/jp/10242.html>。また、キーボードのCtrl + Uキーを押すことでアップロード画面を開くこともできます。

動画ファイルを右クリックして「アップロード」を選択することでも動画のアップロードダイアログを表示することができます。

### **電子メール (Ctrl+L)**

動画やスナップショットを電子メールに添付して送信するには「電子メール」ボタンをクリックします。

電子メールダイアログには件名や本文を入力する領域があります。また、電子メール設定ボタンをクリックするとDebutを使って電子メールを送信するための設定を行うことができます。設定方法は以下の3つです：

- MAPI:MAPIを使って電子メールソフト（例：Outlook、Thunderbirdなど）で電子メールを送信
- SMTP:SMTP  
を使用しメールサーバーに直接送信このオプションを選択した状態でGmailを使う場合 **安全性の低いアプリ**  
オプションをGmailのアカウント設定でオンにする必要があります。また、Yahoo

Mailを使う場合はアプリからYahooのメールにアクセスするためのパスワードを以下で設定する必要があります：「ログインとセキュリティ」画面の「パスワード」を参照してください。

- 独自のSMTPサーバー：相手に直接送信  
件名や本文を入力し、電子メール設定が正しく行われていることを確認した後、「送信」ボタンをクリックするとメールが送信されます。

#### **更新 (F5)**

フォルダ内の録画ファイル一覧を更新します。

#### **全て選択 (Ctrl+A)**

一覧内の全ての録画ファイルを選択します。

#### **Debut画面外でのドラッグ&ドロップ**

「検索して再生」画面から動画や静止画をドラッグし、エクスプローラや他のプログラムにドロップします。以下のような目的でお使いいただけます

- Debutフォルダ（通常 C:\Users\xxx\Videos\Debut or C:\Users\xxx\Pictures\Debut）から他のフォルダやデスクトップなどへファイルを移動
- 動画をDebut以外の動画再生デバイス（VideoPadなど）で再生
- PhotoPadなどの写真表示ソフトで写真を開く

## YouTubeで動画をシェア

YouTubeボタンをクリックしてYouTubeへのアクセスを行います。アップロードする動画の内容や関連キーワードなどの入力や、カテゴリの選択、プライバシーモードの選択（動画を誰に公開するか、インターネットの検索結果に含まれないようにするかを選択）を行います。

アップロードを完了するには、DebutをYouTubeのアカウントに連携させる必要があります。YouTubeへのアクセス許可を得るページで「許可」ボタンをクリックし、連携を完了してください。連携が完了すると、アカウント内にDebutから送られた画像が保存されます。

## Flickrで動画をシェア

FlickrボタンをクリックしてFlickrへのアクセスを行います。アップロードする動画の内容や関連タグなどの入力や、カテゴリの選択、安全レベルの選択（動画を誰に公開するか、インターネットの検索結果に含まれないようにするかを選択）を行います。アップロードを完了するには、DebutをFlickrのアカウントに連携させる必要があります。Flickrへのアクセス許可を得るページで「許可」ボタンをクリックし、連携を完了してください。連携が完了すると、アカウント内にDebutから送られた画像が保存されます。

## Vimeoで動画をシェア

VimeoボタンをクリックしてVimeoへのアクセスを行います。アップロードする動画のフォーマットやフレームレート設定、内容の入力や、カテゴリの選択、プライバシーモードの選択（動画を誰に公開するか、インターネットの検索結果に含まれないようにするかを選択）を行います。

アップロードを完了するには、DebutをVimeoのアカウントに連携させる必要があります。Vimeoへのアクセス許可を得るページで「許可」ボタンをクリックし、連携を完了してください。連携が完了すると、アカウント内にDebutから送られた画像が保存されます。

## DropBoxで動画をシェア

DropboxボタンをクリックしてDropboxへのアクセスを行います。動画をアップロードするにはDebutをDropBoxのアカウントに連携させる必要があります。

## Googleドライブで動画をシェア

GoogleドライブボタンをクリックしてGoogleドライブへのアクセスを行います。動画をアップロードするにはDebutをGoogleドライブのアカウントに連携させる必要があります。

# オプション

オプション画面は ツール

メニューからオプションを選択するか、ツールバーの「オプション」ボタンをクリックして開きます。オプション画面には8つのタブがあります：

- 動画
- 音声
- 出力
- ホットキー
- 録画
- カーソル
- スナップショット
- 予約
- 詳細
- その他

## ホットキー：概要

システムワイドのホットキーに関するオプションは、 ツール -> オプション -> ホットキーをご覧ください。

Debutを一番上の画面に開いて作業している場合、ショートカットキーを使ってコントロールすることができます。

Debutをバックグラウンドで実行中に録画状況をコントロールするためのホットキーを設定することもできます。

新しいホットキーを設定するにはオプションの「ホットキー」タブで「追加」をクリックし、新規ホットキーを追加ダイアログを開きます。

注意：ホットキーで行う作業は、ショートカットキーで行う作業より優先されます。こちらをご覧ください：

コンテンツ

ショートカットキー

## ホットキー：新規ホットキーの追加/ホットキーコマンドの変更

ホットキーの追加および変更は、ホットキータブ（オプション内）で行います。

「新規ホットキーを追加」または「ホットキーコマンドを変更」ダイアログが開いたら、「変更...」をクリックし、ホットキーを選択してください。その後、使用するキ

ー（AltまたはCtrlを使用する場合はそれらも同時に）を押し、プルダウンリストからホットキーを押した時に実行するコマンドを選択してください。

# 字幕の設定

動画にテキストを加えてタイトルまたは字幕を作成することができます。また下のボタンを使って、テキストの配置を調整することができます。録画中、キャプションとフォーマットが変更される場合があります（ライブ画像に対して）。録画が完了した後にキャプションを追加するには、[VideoPad動画編集ソフト](#)をお勧めします。

**配置** 左、中央、右、真上、垂直中心、および真下

**字幕** 日付や時刻、キーボードのクリックなどを録画面面に表示させる場合は以下のよ  
うな文字列をタイプ入力します：

- %YYYY% = 現在の年
- %MM% = 現在の月
- %DD% = 現在の日にち
- %HH% = 現在の時間（時）
- %MIN% = 現在の時間（分）
- %SS% = 現在の時間（秒）
- %time% = 録画の長さ
- %timenoms% = 録画の長さ（ミリ秒の表示なし）
- %KK% = キーボードのクリック

**タイムスタンプを挿入** このオプションにチェックを入れると録画面面に現在の日時が以下のフォーマットで表示されます： %年年年年%-%月月月%-%日日%

%時時%:%分分%:%秒秒%。

**右端で折り返す** ここにチェックを入れると文字が右端で折り返され複数の行で表示されます。英文などアルファベットの文字で入力する場合は、その行に収まる最後の単語の後のスペースで折り返されます。

**キーボード操作を表示** ここにチェックを入れると、キーボードのキーを押した際に一番最初の入力文字にその旨が1.5秒間表示されます。

**サイズ** 文字の大きさを調節します。

**余白** 画面の端から文字までの距離を調節します。

**フォント** フォント名、フォントスタイル、高さ率、エフェクト、およびフォントの色を調整します。

**フォントカラー** カラーボックス内をクリックして、キャプションのフォントカラー（文字の色）を調整してください。

**背景の色** このチェックボックスを選択している場合は、カラーボックス内をクリックして、キャプションの背景色を調整してください。

**文字枠の色** ここにチェックを入れると、字幕の文字の枠線の色を選択することができます。

**デフォルト** デフォルトボタンをクリックすると全てのエフェクトをデフォルトに戻すことができます。

文字入力を行う際は%記号を使って変数を区切ります（この場合変数だけが表示され%記号は表示されません）。変数と共に使わず単純に%記号を入力した場合は%記号が表示されます。

## 色調および動画エフェクト

スライダーを左右にドラッグして、動画のカラー設定を調整することができます。録画中、設定とフォーマットが変更される場合があります（ライブ画像に対して）。動画にフィルタを適用することもできます。

**明るさ、コントラスト、ガンマ** スライドバーを使って、動画の明るさ、コントラスト、ガンマを調整することができます。

**フィルタの適用** フィルタを適用する場合はこのボックスにチェックを入れます。フィルタは、白黒、ネガ、セピアの3種類から選択することができます。

**水平に反転** 動画画像を中央の垂直軸に対して水平方向に反転させる場合は、このチェックボックスを選択します。

**垂直に反転** 動画画像を中央の水平軸に対して垂直方向に反転させる場合は、このチェックボックスを選択します。

**デフォルト** デフォルトボタンを使用すると、色とエフェクトの設定値をデフォルトに戻します。

# 背景削除エフェクト

背景は単色、画像（お好きな画像を選択するか、既定の柄から選択）、または動画に変えることができます。

**オンにする** エフェクトを使う場合はこれを選択します

## グリーンスクリーン

### 色

背景色は前景に存在しない単色であれば緑でなくても構いません。このボタンを使って背景の色を選択します。色の選択はカラーボックスから最も近いものを選ぶか、スポイトツールを使って背景部分をクリックします。

### AIスーパーグリーンスクリーン

このオプションでは背景に動きが無ければ単色でなくても全て背景とみなされます。このオプションは機械学習を使って動きのない背景を検出し、他の画像や映像で置き替えることができます。

このオプションをオンにすると録画中の動画が一時的に暗くなる（または明るくなる）場合がありますが、これはカメラの露出を最適なものに設定するためにテストを行っているだけですのでご安心ください。

### 背景置き替えオプション

#### しきい値

このスライダを使って、どの程度まで似た色を置き替えるか指定します。AIスーパーグリーンスクリーンを使う場合は、フレーム間で背景がどの程度変動するかを指定します。

#### 画像

このラジオボタンにチェックを入れると画像を背景として挿入します（プリセットの画像またはお使いのパソコンに保存されているお好きな画像）

#### 単色

このラジオボタンにチェックを入れると単色を背景として挿入します

#### 動画

このラジオボタンを選択すると動画を背景として挿入します。背景動画は60フレームが均等に並んだ動画です（例：60秒の動画の場合背景動画フレームの間隔は1秒です）。

# 選択ツール

選択ツールを使うと録画を行う領域の選択や、特定の画面のみ録画、最近録画した画面から選択などの作業を簡単に行うことができます。Debutが画面録画モードの際、選択ツールがプレビュー画面の下に表示されます。

## 注意：Windows

8または10をお使いの場合、タブレットモードでは選択ツールが表示されないようWindows側で設定が行われています。

画面の選択方法には以下の4種類があります：

**マウスを使って録画領域を指定** デスクトップの範囲選択ボタン（画面左下部にある4つのボタンのうち1番左端のボタン）をクリックすると、録画を行う領域にマウスを使って線を引き指定することができます。マウスの左ボタンを押しながらマウスを動かし、録画を行う領域を四角で囲みます。「選択」ボタンをクリックして選択領域をロックし、Debutのメイン画面へ戻り録画を開始します。

**画面を選択** 画面を選択ボタン（メイン画面の中央左側にある3つのボタンのうち中央のボタン）をクリックすると、特定の画面を指定して録画を行うことができます。録画を行う画面上でマウスを動かし適切な画面を選択します。正しい画面が表示された状態でマウスの左ボタンをクリックし、メイン画面へ戻ります。録画中に画面の移動やサイズ変更が行われた場合でも、Debutはそのまま録画を続けます。

選択した画面を閉じるとDebutが自動的に録画を停止します。

**デスクトップ全体を選択** デスクトップ全体を選択ボタン（メイン画面中央左側にある3つのボタンのうち右端のボタン）をクリックすると、画面全体の録画を行うことができます。

**最近使った領域から選択** Debutには最近選択した領域が10個まで保存されているため、次回同じ領域を選択する場合は簡単に選択作業を行うことができます。プルダウンメニューをクリックすると最近選択した領域の一覧が表示されるので、ここから画面全体または特定の画面を選択します。

**Aero機能を無効にする** WindowsのAero機能はWindowsにアニメーションや透過性などの効果を加えますが、その分多くのCPUを必要とします。このオプションにチェックを入れるとAero機能がオフになるため、CPUの使用量が減り、よりスムーズで速い録画が可能になる場合があります。

（Windows VistaおよびWindows 7のみ）

**録画中は録画領域枠を表示** 選択した領域を録画中に表示する場合はここにチェックを入れます。カーソルを中心に録画がオンになっている場合、カーソルの動きに合わせて選択領域がスクロールされます。画面上で行われている作業を確実に録画する必要がある場合に便利な機能です。

## キーボードのショートカット

選択領域を指定する際はショートカットキーを使うことができます（詳しくはマウスを使って録画領域を指定のページをご覧ください）。以下のショートカットキーを使うと、領域の選択をより簡単かつ正確に行うことができます：

### 矢印キー

選択枠を1ピクセルずつ移動します。

### Shift + 矢印キー

選択枠を10ピクセルずつ移動します。

### Ctrl + 矢印キー

選択枠のサイズを1ピクセルずつ拡大します。

**Shift + Ctrl + 矢印キー**

選択枠のサイズを10ピクセル毎拡大します。

**Alt + 矢印キー**

選択枠のサイズを1ピクセル毎縮小します。

**Shift + Alt + 矢印キー**

選択枠のサイズを10ピクセル毎縮小します。

# カーソル部分をズーム

## Debutのカーソルを中心に録画

およびズーム機能を使うことで特定の領域の録画をより簡単かつ正確に行うことができます。これらのオプションは画面モードを選択した状態で画面録画メニューから選択します。

**カーソルを中心に録画**オプションを使うと、カーソルの動きに合わせて録画面面が動き、作業を行っている部分が確実に録画されるようになります。画面の一部のみを録画したいが、領域外での作業も録画する必要がある場合などに便利な機能です。このオプションは選択領域を選択ツール、画面全体または特定の画面が選択された場合にのみお使いいただけます。

**ズーム**オプションを使うと、選択した領域でズームインまたはズームアウトを行うことができます。

録画中にズームを行うには、画面録画メニューからズームを選択してズームの割合を指定するか、システム全体に使えるホットキーを使って行います。ホットキーはオプションのホットキータブで設定することができます。

デフォルトのズームレベルは**出力に合わせる**に設定されており、選択領域と録画の出力の寸法が同じになるようになっています。

ズームの割合をカスタム設定すると、拡大縮小のレベルを設定することができますが、選択領域と出力画面の寸法が異なる場合、選択領域が切り取られたり、領域外まで録画されたりする場合がありますのでご注意ください。

- ズームの割合が100%以下の場合、文字や画像が画面に表示されているよりも小さく録画されます。
- ズームの割合が100%の場合は文字や画像が画面に表示されているものと同じサイズで録画されます。
- ズームの割合が100%以上の場合、文字や画像が画面に表示されているよりも大きく録画されます。

# カメラデバイスの設定

Debutはカメラからの入力画面を変化させることができます（カメラ側に機能がついている場合）。例えば画面をズームする場合、オプション>>動画タブ>>デバイス設定（Webカメラまたはその他のカメラ）>>カメラ制御タブでズーム用のスライダを使って調整します（カメラにズームの機能がついている場合にのみ可能です）。

## 画像の調整

これらのプロパティは入力画面の画質をコントロールします（カメラ側が対応している場合）

- 明るさ
- コントラスト
- 色合い
- 彩度
- 鮮明度
- ガンマ
- ホワイトバランス
- 逆光補正
- ゲイン
- 色の使用
- PowerLine の頻度（ちらつき補正）

## カメラ制御

これらのプロパティはビデオカメラの制御に関するプロパティです

- ズーム：カメラのズーム設定をコントロールします
- フォーカス：カメラの焦点の設定をコントロールします
- 露出：カメラのデジタル露出時間をコントロールします
- 絞り 虹彩：カメラの絞りの設定をコントロールします
- パン：カメラのパンの設定をコントロールします
- 傾き：カメラの傾きの設定をコントロールします
- ロール：カメラの回転設定をコントロールします
- 低光量補正

注:外部デバイスで音声を検出されない場合はシステム音声からデバイスがWindowsに正しく接続されているか確認するか、スピーカーアイコンからボリュームミキサーを開いてお使いのデバイスが一覧に表示されていることを確認してください。

以下の方法でも可能です：

- サウンド設定/関連設定/サウンドコントロールパネル/録音タブ/ライン/プロパティ/リスニングタブを開き以下を聴く：
- 上記の場合でも動作しない場合は、RCAから3mmのアダプタが必要です。カメラに白/赤色のコネクタを接続し、パソコンに接続します。モノラルソースを使用している場合、白いコネクタが音声です。

# 高速録画

## 高速録画

は最新のゲームなどかなりの負荷がかかるアプリケーションの録画を行う際に使います。

コンピュータの容量をかなり使うゲームをプレイしている際などに録画の画質をアップしたい際は **高速録画** を選択することをお勧めします。

- **高速録画** は **この形式で画面を録画** のプルダウンリストから選択できます。CPU負荷は最小限に抑えますが動画ファイルのサイズは大きくなります。

## 高速録画モード

Debutはゲームが全画面表示で実行されていることを自動的に検出し**高速録画モード**

## 録画をトリミング

録画の一部を切り取る場合は「ファイル」メニューをクリックし、プルダウンメニューから「録画を管理する」を選択して録画の一覧を開きます。一覧はキーボードのCtrl+Lキーを押すことでも開くことができます。

録画一覧が開いたら一覧からトリミングするファイルを右クリックして「トリミング」を選択します。選択した録画ファイルの編集画面が開きます。

トリミングを行うには、トリミングの開始位置を指定する赤いカッコと、トリミングの終了位置を指定する青いカッコを使います。

赤と青のカッコは動画のタイムライン上を手動でドラッグして移動できます。画面下部にはまたトリミングの開始と終了位置の時間が表示されています。これを使って更に正確な開始/終了位置を設定することもできます。

クリップのトリミングが終了したら保存ボタンをクリックします。

## 録画したものを音声ファイルに書き出す

録画を音声ファイルとして書き出す場合は「ファイル」メニューから「録画を管理する」を選択するか、Ctrl +

Lキーのショートカットキーを押して「録画一覧」を開きます。

音声ファイルとして書き出す録画を右クリックし、右クリックメニューから「音声を以下の形式で抽出」を選択してFLAC、MP3、WAVのいずれかから形式を選択します。「音声に名前を付けて保存」ダイアログが開くので、保存するファイル名を入力し、保存場所を選択して「保存」ボタンをクリックすると音声保存されます。

# NCHソフトウェア総合パッケージ

この画面から弊社が開発しているその他の便利なソフトを簡単に探すことができます。

音声や動画などカテゴリ別の一覧から必要なソフトをお選びください。必要なソフトが見つかったらボタンをクリックするとお試し版がインストールされ、無料でソフトをお試しいただけます。既にインストール済みのソフトのボタンは「実行」ボタンになっており、このボタンを押すとソフトが起動します。

カテゴリ別一覧の下の欄にはソフトの機能の一覧があります。例えば「動画を録画する」という機能をクリックすると、動画の録画用ソフトがインストールされます。

## **検索**

検索エリアに必要なソフトに関するキーワードを入力して「検索」ボタンをクリックすると、キーワードにマッチした弊社サイトの検索結果が表示されます。

## **その他のNCHソフトウェア製品を見る**

弊社の全製品カタログが表示され更に多くのソフトをお探しいただけます。

## **ニュースレターを購読**

新製品のリリースやソフトのアップデートなどの最新情報をいち早くお届けするニュースレターを購読いただけます。購読の停止はいつでも簡単に行っていただけます。

## **最新の特別購入価格を参照する**

各製品の最新の割引価格をご覧ください。

# Windows

## XPおよびVistaでのGoogle認証プロセス

Windows XPやWindows

Vistaで実行する場合、GoogleドライブやYouTubeにアップロードする権限をDebutに付与するには、追加の手順が必要です。

1. **ログイン...** ボタンをGoogleの **ログイン**ダイアログが開きます。
2. ウェブサイトが開くので必要に応じてGoogleアカウントにログインします。
3. 要求された機能にDebutがアクセスすることを承認します。
4. **認証コード**がGoogleから発行されるので、これをコピーしDebutの**ログインの確認**ダイアログ (Debutの)。
5. **準備完了**をクリックすると認証が完了です。

# ソフトウェアライセンス規約

弊社はユーザーの皆様のお役に立つソフトウェアの提供を目的と致しております。弊社製品は利用規約に同意いただくことでお使いいただけます。

この利用規約は当社の責任を制限し仲裁合意および裁判管轄合意に準拠します。以下の条項をお読みいただきお客様の権利についてご理解ください。本規約は全て英文を正本としますので予めご了承ください。

1.

このソフトウェアおよびソフトウェアと共に配布される音声およびビジュアル作品の著作権はNCHソフトウェアおよび製品情報画面に記載されている他の著作権者に帰属します。全ての権利は著作権者が保有します。このソフトウェアおよびこのソフトウェアに同梱またはこのソフトウェアによりオンデマンドでインストールされるソフトウェア（ショートカットやスタートメニューフォルダを含む）のインストールは以下の規約に則りライセンスされます。こうした著作権はユーザーが作成した作品には適用されません。

2.

このソフトウェアをインストール、使用、または配布することで、ユーザーはユーザー自身およびユーザーの雇用主または当事者に代わってこの規約に同意します。規約に同意しない場合はソフトウェアの使用、複製、送信、配布およびインストールを行うことができません。返金が必要な場合はご購入後14日以内に商品をご購入いただいた場所にご返品ください。

3.

このソフトウェアおよびソフトウェアに付随するファイル、データ、その他素材は全て「現状のまま」で提供され、法により定められていない限りは、明示または黙示を問わずいかなる保証も行われません。重大な影響を与える件にこのソフトウェアを使用する場合は、使用前に十分なテストを行い、使用に伴うリスクは全てユーザーが負うものとします。

4. NCHソフトウェアはこのソフトウェアの使用により発生したいかなる損害

（特別損害、付随的損害、派生的損害を含む）に対しても責任を負わず、当社製品のご購入時にお支払いいただいた金額に対する返金以外への対応は一切いたしかねます。

。

5.

このソフトウェアの誤使用が人体に危害を加える可能性がある場合、また人命にかかわる場合はこのソフトウェアを使用しないでください。コンピュータを定期的にバックアップしない場合、またはコンピュータにウィルス対策ソフトやファイアウォールがインストールされていない場合、重要なデータが暗号化されずにコンピュータに保存されている場合はこのソフトウェアを使用しないでください。こうした方法での使用によるいかなるクレームに対してもNCHソフトウェアを免責することに同意する必要があります。

6.

何ら手を加えられていない状態のソフトウェアのインストールを複製および配布することはできますが、弊社ソフトウェアの登録コードの配布は、いかなる状況においても弊社の書面による許可なく行うことはできません。許可されていないコードの使用が行われた場合は、コードが使用された全てのロケーションに対して製品の全額をお支払いいただきます。

7.  
YouTubeアップロード機能を利用することでYouTubeの利用規約に同意したものとみなされます(<https://www.youtube.com/t/terms>)。
8.  
ソフトウェアによって限られた状況下でのみ自動的に匿名で収集された使用統計データの使用は当社のプライバシー規約に従って行われます。
9. 準拠法と管轄ユーザーがアメリカ合衆国居住者である場合はアメリカ法人のNCH Software, Inc.が当事者となり、この規約に関して紛争が生じた場合、この利用契約はコロラド州の法律を準拠法とし、同州の裁判所を管轄とします。ユーザーがアメリカ合衆国居住者以外である場合はオーストラリア法人のNCH Software Pty Ltd.が当事者となり、この規約に関して紛争が生じた場合、オーストラリア首都特別区の法律を準拠法とし、同区の裁判所を管轄とします。上記で定められた裁判所は、当事者間の紛争に関し、いかなる性質の紛争であっても、継続的かつ専属的な管轄権を有します。
10.  
アメリカ合衆国居住者のみ：仲裁合意およびクラスアクション（集団訴訟）の権利放棄：ユーザーがアメリカ合衆国に居住する場合、当事者間の全てのクレームおよび紛争は英語版の規約（以下のページよりご覧ください：<https://www.nch.com.au/general/legal.html>）を基に仲裁を行うものとし、この規約をお読みいただきご理解ください。お客様の権利について書かれています。この規約ではユーザーおよびNCHソフトウェアのいずれも、個人の権利能力のみでの提訴が可能であり、原告やクラスメンバーなどいかなるクラスアクションや集団訴訟などによる提訴もできないものとしています。

# 各画面について - 動画をプレビュー

プレビューダイアログには以下の5つのボタンがあります：

- **先頭へ戻る (Home)**：動画の冒頭に戻ります。DVDプレーヤーでDVDの冒頭に頭出しするような機能です。
- **コマ戻し (左方向)**：ボタンをクリックすると動画が少し前に戻ります。DVDプレーヤーの早戻しボタンを押すのと同様の機能です。
- **再生/一時停止 (スペースバー)**：DVDプレーヤーの再生/一時停止ボタンと同じようなボタンです。再生ボタンをクリックすると再生が始まり、再度クリックすると再生が一時停止されます。
- **コマ送り (右方向)**：ボタンをクリックすると動画が少し先に移動します。DVDプレーヤーの早送りボタンを押した後に一時停止ボタンを押すのと同様の機能です。
- **末尾に移動 (End)**：動画の末尾に戻ります。DVDプレーヤーでDVDの末尾に頭出しするような機能です。

動画のすぐ下にはタイムラインがあります。タイムラインをクリックすると、クリックした地点の動画が表示されます。DVDプレーヤーの頭出し機能と似た機能です。また、タイムライン上の赤いカーソルを移動することでも動画の早戻しや早送りを行うことができます。

プレビューモードには以下の3種類があります：

- **ウィンドウの大きさに合わせる**：これがデフォルトのプレビューモードです。動画がプレビュー領域のサイズに合わせて表示されます。このモードを選択すると、ウィンドウの高さがデフォルトの高さより低い場合ウィンドウの高さがデフォルトの値に自動的に変更されます。ウィンドウのサイズが変更される（例：ウィンドウの端をドラッグして画面を広げる）と、プレビューモードはこのデフォルトに戻ります。
- **画面の大きさに合わせる**：ウィンドウが画面の大きさに合わせて広がり、動画がプレビュー画面のサイズに合わせた大きさで表示されます。
- **実際のサイズ**：プレビュー画面が実際の動画のサイズに合わせて表示されます。動画のサイズが画面のサイズより大きい場合（例：720pの画面で1080pの動画を再生）は自動的に以下のモードに変わります：**画面の大きさに合わせる**。

また、**Alt + Enter**キーを使って全画面モードを切り替えることができます。

# 各画面について - カメラの動画を挿入

この機能を使うと、出力画面上にカメラからの映像をレイヤー表示することができます。

## カメラからの映像を画面のレイヤー表示する

現在録画中の動画の上に映像をレイヤー表示するにはツールメニューから**カメラの動画を挿入**をクリックします。画面の右側にレイヤー表示の設定画面が表示されるので、

**オンにする**にチェックを入れます。

設定画面では以下の設定を行うことができます：

- **カメラ：**  
このプルダウンメニューから、レイヤー表示する動画を撮影するWebカメラを選択します。
- **フォーマット：**  
このプルダウンメニューにはお使いのカメラが対応している解像度やFPS、ピクセルフォーマットの一覧が含まれています。
- **カメラの設定：**  
このボタンをクリックすると、プルダウンメニューで選択したカメラの設定画面が表示されます。
- **マイクの設定：** このボタンをクリックすると**オプション** -> **音声**タブが開き、音声の録音を行うデバイスの設定などを行うことができます。
- **配置：** レイヤー表示を行う場所をラジオボタンを使って指定します。
- **サイズ：**  
レイヤー表示される動画の画面の大きさを、画面全体の割合で指定します。
- **余白のサイズ：** レイヤー画像と全体画像との間の余白の値を指定します。
- **Webカメラを別のファイルに録画：** このオプションをオンにするとWebカメラで撮影した映像を別の動画ファイルとしてエクスポートします。

## 各画面について - Flickrにログイン

Flickrアカウントに動画をアップロードするには、Flickrにログインする必要があります。

- **ログイン...** ボタンをクリックします。
- 表示されたページからFlickrにログインを行います。
- DebutによるFlickrアカウントへの動画アップロードを許可します。
- ウェブページを閉じDebutの画面に戻ります。
- **準備完了**をクリックすると認証が完了です。

## 各画面について - ユーザーアカウント制御

黒い画面を表示せずにUACプロンプトを録画するには、セキュリティで保護されたデスクトップを無効にするようUAC設定を変更する必要があります。

# 各画面について - カラーピッカーのダイアログ

## カラーピッカーのダイアログ

カラーピッカーは様々なパーツに分かれており、様々な方法で色の選択を行うことができます：

### 視覚的に色を調整する

ダイアログボックスの上半分には2つのカラーボックスがあります。1つは256色 x 256色のボックス内をクリックして選択し、もう1つはスライダを使って選択します。ボックスやスライドにどの色が表示されるかはどのラジオボタンが選択されているかによりますが（下記参照）、いずれの場合でもボックス内に表示される色をスライダを使って選択します。ボックス内でクリックした位置にある色が選択された色です。

### RGBまたはHSVで調整する

四角いカラーボックスの下には6つのオプション（色相、彩度、値、赤、緑、青）があり、それぞれにラジオボタンとスライダ、数値を上下するための矢印があります。色相/再度/値（HSV）のいずれかを選択すると選択したものがスライダ（上記参照）で、残りの2つがカラーボックス内のそれぞれの軸でコントロールされます。RGBのラジオボタンを選択した場合も同様の方法でコントロールされます。値はまたそれぞれのスライダや、スライダ横の数値を上下することでも調整できます。値を調節すると視覚的なコントロールがアップデートされ、視覚的なコントロールを調節すると値がアップデートされます。

### 選択した色

選択した色がRGBおよびHSVコントロールの右側に表示されます。このボックスは斜めに分割され、左上のセクションに「新規」（作成している色）、右下のセクションに「選択中」（既に存在している色で、このダイアログをキャンセルした場合にはこの色が使われます）が表示されます。そのすぐ下には選択した色のHex値があります（Hex値は手動で数値を入力することでも変更できます）。選択した色の右側にはスポイトボタンがあり、このボタンを使うとデスクトップ上のどの位置からも色を選択することができます。

### ユーザー定義のカラーパレット

ダイアログの下部には「パレットに設定」という名前の12個の長方形があります。これは水彩画を描くときに使うパレットと同じで、各長方形に好きな色を入れておくことができます（パレットに入れた色はDebutを閉じた後も保存されます。パレットに色を入れるにはまず色を入れる長方形をクリックし、次にそこに入れる色を選択して「パレットに設定」ボタンをクリックします。パレットに入れた色はパレットの長方形をクリックするだけで簡単に使えます。

# 各画面について - レイヤー画像

この機能を使うと、ライブ動画にレイヤー画像を挿入することができます。

**動画にレイヤー画像を挿入** 動画にレイヤー画像を挿入する場合は選択してください。

**画像ファイル** レイヤー挿入する画像のファイルパスを指定し、必要に応じてレイヤー画像の表示位置や大きさなどの調整を行います。

**透明度** レイヤー画像の透明度レベルを選択してください。0（完全に透明）から100（下の画像を完全に隠す）の範囲で指定します。

**縦横比を保つ** レイヤー画像の縦横比を保ちます。

**サイズと位置を画面サイズの割合で指定** レイヤー画像がどこに表示されるかを指定します。

- **横方向の配置：**

レイヤー画像の表示位置を、左、右、中央のいずれかで指定します。

- **縦方向の配置：**

レイヤー画像の表示位置を、上、下、中央のいずれかで指定します。

- **サイズ変更：**

レイヤー画像の大きさを動画画面のサイズと比較した割合で指定します。

- **透かしの余白の割合：**

レイヤー画像の余白の大きさを動画画面のサイズと比較した割合で指定します。

**サイズと位置をピクセルで指定** レイヤー画像がどこに表示されるかをより厳密に指定します。レイヤー画像をより正確な寸法で正確な場所に配置することができます。

- **幅：**レイヤー画像の幅をピクセルで指定します。

- **高さ：**レイヤー画像の高さをピクセルで指定します。

- **水平位置：**レイヤー画像の左上部が横軸のどの位置に来るかを指定します。

- **垂直位置：**レイヤー画像の左上部が縦軸のどの位置に来るかを指定します。

# 各画面について - GIFエンコード設定

## ループ

これを選択するとGIF画像が繰り返し表示されます。

## 各画面について - 予約機能

予約機能を使うと、Debutで特定の日時に録画を行うよう設定することができます。予約設定画面を開くには、主画面のツールバーにある予約ボタンをクリックします。予約設定画面では新規録画予約を追加したり、作成済みの録画予約を変更したりすることができます。

新規予約を設定する場合は「追加」ボタンをクリックします。予約録画面が開きます。録画名を設定（例：7時のニュース）し、録画を行うソース（Webカメラ、録画デバイス、ネットワークまたは画面）を指定してDebutが録画を行う日にちや繰り返し録画の設定などを行います。予約録画がオンになっている場合、ここで指定した日時になるとDebutが自動的に録画を行います。録画予約時間にDebutが起動していない場合でも録画を行うことができます。録画時間になるとシステムが自動的にDebutを起動するので、予約時間に手動でDebutを起動する必要はありません。ただし、コンピュータの電源はオンになっている必要がありますのでご注意ください。また、予約録画を行っているユーザーのアカウントにコンピュータがログインされている必要もありますので、この点につきましてもご注意ください。

### 追加...

新規録画予約の作成は「追加」ボタンを押します。

### 編集...

録画予約一覧から録画予約を選択し、編集ボタンをクリックして設定を変更します。

### 削除

予約済みの録画を削除するには、録画予約一覧から録画を選択し、削除ボタンをクリックします。

# 各画面について - 予約録画

録画の予約画面で、新規録画予約を作成したり、作成済みの予約を変更したりすることができます。ツールバーの予約アイコンをクリックしてこの画面を開いてください。その後、追加ボタンをクリックして新規予約を作成するか、作成済みの予約を選択して編集ボタンをクリックして設定の変更を行ってください。予約録画ダイアログで、録画名、録画タイプ、音声入力デバイス、予約および予約のオン/オフを選択することができます。Windowsの省電力モードが予約録画に影響を与える場合がありますのでご注意ください。予約録画の時間になるとDebutがコンピュータのスリープモードを解除しますが、スリープモードの解除にパスワードが必要な場合はパスワードを入力いただく必要が生じます。

この設定の変更方法は以下の通りです：

- **Windows XP：**コントロールパネルを開き**電源オプション**を選択します。詳細タブで「スタンバイから回復するときパスワードの入力を求める」からチェックを外します。
- **Windows Vista / 7 / 8 / 8.1：**コントロールパネルを開き**電源オプション**を選択します。**スリープ解除時のパスワード保護**を画面左側の欄でクリックし「パスワードを要求しない」を選択します。
- **Windows 10：**  
画面左株のWindowsフラッグアイコンをクリックし、ギアのアイコンをクリックして「**Windowsの設定**」ダイアログを開き「**アカウント**」を選択します。画面左側の欄で**サインインオプション**を選択し「**サインインを求める**」の項目で「表示しない」をプルダウンメニューから選択します。

## 実行中

このチェックボックスにチェックが入っている場合にのみ録画の予約が出来ます。

## 予約

録画の開始時間と終了時間を選択し、録画の頻度を「1度のみ」、「毎日」、「毎週」のいずれかから選択します。

## ソース

動画の録画に使用する動画デバイスを選択してください。

## 音声

音声の録音に使用する音声デバイスを選択してください。

# 各画面について - 動画設定：デバイス出力

録画した動画の出力設定を変更することができます。

## 動画のサイズ変更

動画の出力サイズをカスタム化、または事前設定された特定のサイズに指定することができます。カスタム化する場合は希望の幅と高さを入力しOKをクリックします。

動画を特定のサイズに切り取り、縮小または拡大を行うことができます。

オリジナルの縦横比を保持することも可能です。この場合、幅と高さは自動的に調整されます。

## フレームレートを変更する

出力動画のフレームレートを制限することができます。動画のエンコードに必要なCPUを制限する際に便利です。

MPG、DV、PSPフォーマットは特定のフレームレートが設定されています：

.mpg = 23.98 fps

.dv (NTSC) = 29.97 fps

.dv (PAL) = 25 fps

PSP = 29.97 fps

## 微速度撮影機能をオンにする

長い微速度撮影動画を録画することも可能です。例えば雲の動きなどを録画する際にお使いいただけます。

この機能はフレームレートを指定して使います。以下のフォーミュラを使って出力動画の長さを計算することができます：

$$\text{output\_length\_in\_seconds} = \text{recording\_time\_in\_seconds} / \text{seconds\_per\_lframe\_captured} / \text{frame\_rate}$$
$$\text{output\_length\_in\_seconds} = \text{recording\_time\_in\_minutes} / \text{minutes\_per\_lframe\_captured} / \text{frame\_rate}$$
$$\text{output\_length\_in\_seconds} = \text{recording\_time\_in\_hours} / \text{hours\_per\_lframe\_captured} / \text{frame\_rate}$$

recording\_time\_in\_yyy (yyy=secondsやminutesなど) は実際の録画の長さ、yy y\_per\_lframe\_capturedは「毎秒 (または分、時間) に録画されるフレームレート」の設定で、/は除算演算子です。

例えば、フレームレートが30、微速度撮影設定が1フレームあたり1秒の場合、1分間の録画につき2秒の出力動画となります (60/1/30=2)。また、フレームレートが15、微速度撮影設定が1フレームあたり4秒の場合、1分間の録画につき1秒の出力動画となります (60/4/15=1)。

# 各画面について - 動画設定：ネットワーク出力

録画した動画の出力設定を変更することができます。

## 動画のサイズ変更：

動画の出力サイズをカスタム化、または事前設定された特定のサイズに指定することができます。カスタム化する場合は希望の幅と高さを入力しOKをクリックします。

動画を特定のサイズに切り取り、縮小または拡大を行うことができます。

オリジナルの縦横比を保持することも可能です。この場合、幅と高さは自動的に調整されます。

## フレームレートの変更：

出力動画のフレームレートを制限することができます。これにより動画のエンコードに必要なCPUを押さえることができる場合がありますが、制限により空のフレームやブロックノイズが発生したりする可能性があります。

MPG、DV、PSPフォーマットは特定のフレームレートが設定されています：

.mpg = 23.98 fps

.dv (NTSC) = 29.97 fps

.dv (PAL) = 25 fps

PSP = 29.97 fps

## 微速度撮影機能をオンにする：

長い微速度撮影動画を録画することも可能です。例えば雲の動きなどを録画する際にお使いいただけます。

この機能はフレームレートを指定して使います。以下のフォーミュラを使って出力動画の長さを計算することができます：

$$\text{output\_length\_in\_seconds} = \text{recording\_time\_in\_seconds} / \text{seconds\_per\_lframe\_captured} / \text{frame\_rate}$$
$$\text{output\_length\_in\_seconds} = \text{recording\_time\_in\_minutes} / \text{minutes\_per\_lframe\_captured} / \text{frame\_rate}$$
$$\text{output\_length\_in\_seconds} = \text{recording\_time\_in\_hours} / \text{hours\_per\_lframe\_captured} / \text{frame\_rate}$$

recording\_time\_in\_yyy (yyy=secondsやminutesなど) は実際の録画の長さ、yy y\_per\_lframe\_capturedは「毎秒 (または分、時間) に録画されるフレームレート」の設定で、/は除算演算子です。

例えば、フレームレートが30、微速度撮影設定が1フレームあたり1秒の場合、1分間の録画につき2秒の出力動画となります ( $60/1/30=2$ )。また、フレームレートが15、微速度撮影設定が1フレームあたり4秒の場合、1分間の録画につき1秒の出力動画となります ( $60/4/15=1$ )。

# 各画面について - 動画設定：画面出力

録画した動画の出力設定を変更することができます。

## 動画のサイズ変更：

動画の出力サイズをカスタム化、または事前設定された特定のサイズに指定することができます。カスタム化する場合は希望の幅と高さを入力しOKをクリックします。オリジナルの縦横比を保持することも可能です。この場合、幅と高さは自動的に調整されます。

## フレームレートの制限：

出力動画のフレームレートを制限することができます。これにより動画のエンコードに必要なCPUを押し返すことができますが、制限により空のフレームやブロックノイズが発生したりする可能性があります。

MPG、DV、PSPフォーマットは特定のフレームレートが設定されています：

.mpg = 23.98 fps

.dv (NTSC) = 29.97 fps

.dv (PAL) = 25 fps

PSP = 29.97 fps

## 微速度撮影機能をオンにする：

長い微速度撮影動画を録画することも可能です。例えば雲の動きなどを録画する際にお使いいただけます。

この機能はフレームレートを指定して使います。以下のフォーミュラを使って出力動画の長さを計算することができます：

$$\text{output\_length\_in\_seconds} = \text{recording\_time\_in\_seconds} /$$
$$\text{seconds\_per\_lframe\_captured} / \text{frame\_rate}$$
$$\text{output\_length\_in\_seconds} = \text{recording\_time\_in\_minutes} /$$
$$\text{minutes\_per\_lframe\_captured} / \text{frame\_rate}$$
$$\text{output\_length\_in\_seconds} = \text{recording\_time\_in\_hours} /$$
$$\text{hours\_per\_lframe\_captured} / \text{frame\_rate}$$

recording\_time\_in\_yyy (yyy=secondsやminutesなど) は実際の録画の長さ、yy y\_per\_lframe\_capturedは「毎秒 (または分、時間) に録画されるフレームレート」の設定で、/は除算演算子です。

例えば、フレームレートが30、微速度撮影設定が1フレームあたり1秒の場合、1分間の録画につき2秒の出力動画となります ( $60/1/30=2$ )。また、フレームレートが15、微速度撮影設定が1フレームあたり4秒の場合、1分間の録画につき1秒の出力動画となります ( $60/4/15=1$ )。

# 各画面について - オプション ~ 動画

## Webカメラ/録画デバイス

複数のWebカメラまたは録画デバイスがインストールされている場合、録画を行うデバイスをこの一覧から選択します。

また、出力フォーマットを選択することもできます

「動画をワイド画面に変更」オプションを選択すると16x9モードで出力されます。  
「ノンインターレース動画」オプションを選択すると、順次走査方式でフレームが処理されます。

Debutで行った録画の映像と音声にズレがある場合は、「オリジナルフレームのタイムスタンプを使う」からチェックを外してみてください。

カメラ及びカメラからの画像の設定はデバイス設定... ボタンを使って変更することができます

注意：DebutはDVエンコーダに対応していません。 VideoPad動画編集ソフト

または Golden Videos VHSからDVD変換ソフト

がカムコーデを使った録画に対応していますのでお使いになってみてください。

**ネットワークカメラ** ネットワークカメラを選択するには、URL、ユーザー名、およびパスワードが必要です。URLにポートを含むこともできます。

最近使用したURLが最大10個まで保存されます。不要なURLは一覧から削除してOKを押すことで削除することができます。

## 画面録画

デスクトップから動画録画を行う場合はこのオプションを選択します。録画範囲はデスクトップの一部または全体を 選択ツールダイアログ を使って選択します。

複数のモニタを使っている場合、録画を行っていないモニタにDebutを移動することができます。例えば、プライマリもモニタを録画モニタに選択してDebutの画面をセカンドモニタに移動すると、動画をプレビューすることが可能です。

「前回の選択を読み込む」オプションを選択すると、Debutの実行時に前回使用した録画用画面が選択されます。選択しない場合はデスクトップ全体が選択されます。

お使いのコンピュータの動作が遅くなっている場合は、「フレームレートを制限」スライダを使ってフレームレートの値（FPS）を低くしてみてください。制限により空のフレームやブロックノイズが発生したりする可能性がありますのでご注意ください。

ガンマランプを適用オプションを選択すると、全画面表示のプログラムを録画中にガンマランプが使われます。ガンマランプの使用には負荷がかかるため、このオプションはデフォルトではオフになっています。

## 注意：

Debutを管理者として実行する場合、他社製のソフトウェアの画面録画の際に画像に問題が発生する可能性があります。

# 各画面について - オプション ~ 音声

## マイク

マイクデバイスから音声を録音するにはこのオプションを選択します。

## スピーカー

ここにチェックが入っている場合、Debutがシステム音声を録音する方法を選択することができます：

- **フィルタドライバ** このオプションを選択するとシステムが発する音声を録音するコンポーネントがインストールされます。

### 注意：

- 他のアプリケーションから音声を録音する場合、Debutを先に起動する必要があります。

例えば音声再生アプリケーションからの音声を録音する場合、まずDebutを起動し、その後で音声再生アプリケーションを起動します。

- Windows

XPでこの機能を使う場合は、Debutを管理者として実行する必要があります

- **MMDDevice (Windows XPは非対応)**

このオプションを選択すると他のアプリケーションが発する音声をWindowsのインターフェースを使って録音します。

### 注意：

- 管理者権限が必要なアプリケーションの音声を録音する必要がある場合、Debutも管理者権限で実行されている必要があります。

## マウスクリック

出力動画内でマウスをクリックした際に音声の録音を行う場合はこのオプションを使います。システム内に音声デバイスが検出されない場合でも、音声が録音されます。録画に画面を選択している場合のみ、このオプションを使用することができます。

## 録画中にのみdBレベルを表示

音声レベルの表示を録画時にのみ行う際はここにチェックを入れます。デフォルトではこのオプションがオンになっています。

## 自動バックグラウンドノイズ削減

このオプションを使って録画された動画の全体的な音質を向上させます。このオプションを有効にすると、マイクに発生する静電気によるノイズや、周囲の雑音、電氣的干渉によるノイズなど不要なバックグラウンドノイズが除去されます。

## 通知音

Debutで録画を開始または停止する際の通知音を選択することができます。

録画中も通知音を鳴らす必要がある場合は、「通知音を鳴らす間隔(秒)」ボックスにチェックマークを入れ、ボックス内に通知音を鳴らす間隔の秒数を入力します。

## 録画の開始時に通知音を鳴らす

録音開始時にお知らせ音を鳴らす場合はこのオプションを有効にします。

## 録画の停止時に通知音を鳴らす

録音終了時にお知らせ音を鳴らす場合はこのオプションを有効にします。

## 通知音を鳴らす間隔(秒)

指定した秒数ごとに短いお知らせ音を鳴らす場合はこのオプションを有効にします。

# 各画面について - オプション ~ 出力

## ハードドライブの空き容量が少なくなると警告を表示

このオプションを使うと、コンピュータのハードドライブの最低空き容量を指定することができます。空き容量がここで指定したレベル以下になると、警告メッセージが表示されます。デフォルトでは300MBが設定されています。

## 保存先フォルダ

このオプションを使って、Debutがファイルをエクスポートする先となるフォルダを選択することができます。このオプションを使う場合は、Debutのファイルを保存するフォルダをタイプ入力するか、または、右の参照ボタンを使って、フォルダの場所を指定します。

## 出力ファイル名

録画した各ファイルに別の名前を付ける場合は、「録画開始前にファイル名のプロンプトを表示」オプションを選択します。

録画開始前にファイル名を指定する場合は、「この形式のファイル名を使う」を選択します。出力ファイル名のフォーマットには以下の項目を使うことができます。

- %autonumber% - 自動増加番号
  - %YYYY% - 現在の西暦
  - %MM% - 現在の月
  - %DD% - 現在の日にち
  - %HH% - 現在の時間
  - %MIN% - 現在の分
  - %SS% - 現在の秒
- フォーマットを変更した場合、「リセット」ボタンを押すとデフォルトに戻ります。

## このフォルダに全ての録画をミラー：

バックアップドライブがある場合、またはネットワーク上に全ての録画のバックアップを作成する場合はこのオプションを使います。録画と圧縮が完了してからでなければ録画の転送は行われません。

## コマンドラインプログラムを実行

他のプログラムに録画を送信するための、IT技術者向けの高度なオプションです。例えば、独自のコーデックを使用したり、データベースに録画を挿入したりします。

このオプションにチェックを入れると、録画の完了後、指定したプログラムが実行されます。プログラムはコマンドラインプログラムである必要があります。ファイル名は、%sを使用した因数で送信された後、Debutがパスを正しく置き換えます。プログラムのパス全体を二重引用符で囲んで入力するほか、%file%を二重引用符で囲んで入力してください。

例： "C:\Program Files\MyProgram\myexe" -myoptions "%file%"。

# 各画面について - オプション ~ 録画

## 最大録画時間を制限（時:分:秒）：

最大録画時間を「時：分：秒」のフォーマットで入力して設定します。

## 最大録画時間に達した場合：

また、この際、録画を完全に停止するか（録画を停止）、新しく録画を開始するか（新たに録画を開始）を選択することができます。後者を選択した場合、オプション（出力タブ）の「このファイル名フォーマットを使用」の欄で指定したファイル名が使われます。

## 画面の録画中はプレビューを無効にする

動画のプレビュー機能を無効にすることで、画面録画モードでミラーエフェクトが発生するのを防ぐことができます。

また、複数のモニタを使っている場合は録画を行っていないモニタにDebutを移動することができます。

## 録画領域にDebutの画面がある場合はDebutを非表示にする

### トレイに格納する

にチェックが入っている場合は画面録画中にDebutの画面を非表示にして、録画する画面がDebut画面の後ろに隠れないようにします。

### トレイに格納する

にチェックが入っている場合は画面録画中にDebutの画面を非表示にして、録画する画面がDebut画面の後ろに隠れないようにします。

### トレイからクイック停止

トレイメニューから、録画の開始、一時停止、停止を行うことができます。このモードを選択している場合、トレイを左クリックすると録画が停止します。

## 録画開始カウントダウンのタイマーを表示

ここにチェックを入れると録画開始3秒前から1秒前までのカウントダウンが表示されます。

## 録画後に「動画を再生」オプションを表示しない

ここにチェックを入れると録音を停止するたびに動画を再生するかどうか確認する通知を表示する機能をオフにします。

# 各画面について - オプション ~ 詳細

## フロート表示ダイアログを使ったコントロール

「コントロールをフロート表示」がオンになっている状態で録画を行うと、録画中はDebutが最小化されコントロールがフロート表示されます。フロート表示されたコントロールを自動的に録画エリア外に表示するオプションもあります。

## モーション検知

### Webカメラやネットワークカメラを使う際はモーション検知をオンにする

ここにチェックを入れると録画範囲に何らかの動きが検出されるとDebutが自動的に録画を開始します。メモ：このオプションはウェブカメラ、外付けデバイス、またはネットワークカメラを使った録画でのみ有効になります。

**感度：**どの程度の動きが検出された際に録画を開始するかを設定します。設定の値が高いほど小さな動きにも反応して録画を開始します。

### 最後に動きが検出されてから録画を停止するまでの時間：

録画を停止するタイミングには2つのオプションがあります。1つは動きが検出されなくなってから特定の時間が経った際に停止する方法で、もう1つは動きが検出され無くなり次第直ちに録画を停止するというものです。

# 各画面について - オプション ~ カーソル

## マウスカーソル設定

「カーソルを表示」を選択すると、録画画面にカーソルが表示されます。

「カーソルをハイライト」を選択すると、録画画面のカーソルがハイライト表示されます。このオプションを選択した場合は以下のオプションの編集が可能になります：

- ハイライトの種類：マウスカーソルのハイライトの種類を指定できます。
  - ハイライト:カーソルをぼやけた円でハイライト表示します
  - クリアな円:カーソルをクリアな円で表示します
- マウスの表示サイズと色：  
ハイライトする半径と移動するマウスの色を指定することができます。
- マウスクリックのサイズ、色および遅延：ハイライトの範囲や色、マウスクリック（右クリック、左クリック、ホイール）の遅延などの設定を行うことができます。
- 円の透明度と滑らかさ:表示する円の透明度を滑らかさの割合を指定できます

# 各画面について - オプション ~ スナップショット

## 保存先フォルダ

このオプションを使って、Debutのスナップショットのエクスポート先フォルダを選択することができます。このオプションを使う場合、Debutのスナップショットを保存するフォルダをタイプ入力するか、または、右の参照ボタンを使って、フォルダの場所を指定します。

## 出力ファイル名

各スナップショットにそれぞれ別の名前を付ける場合は、「録画開始前にファイル名のプロンプトを表示」オプションを選択します。

録画開始前にファイル名を指定する場合は、「この形式のファイル名を使う」を選択します。出力ファイル名のフォーマットには以下の項目を使うことができます。

- %autonumber% - 自動増加番号
- %YYYY% - 現在の西暦
- %MM% - 現在の月
- %DD% - 現在の日にち
- %HH% - 現在の時間
- %MIN% - 現在の分
- %SS% - 現在の秒

フォーマットを変更した場合、「リセット」ボタンを押すとデフォルトに戻ります。「自動番号をリセット」ボタンを押すと、次に使用する%autonumber%は、1ずつ増します。

## スナップショットの種類

### フォーマット：

スナップショットの保存フォーマットを選択します。

### 画質：

画質を選択します。選択した画質が高いほどファイルサイズが大きくなります。

### 撮影時フラッシュを使う

スナップショットの撮影時、プレビュー画面にフラッシュを使います。

### スナップショットの撮影時にシャッター音を鳴らす

スナップショットを撮影する際にシャッター音を鳴らします。

### 既存のスナップショットの上書きをする際には警告を表示する

既存のスナップショットを上書きする前に警告を表示します。

## 各画面について - オプション ~ 予約

予約録画機能を使うと、指定した日時にDebutが動画録画を開始します。予約録画の設定画面を開くにはオプション画面の予約タブをクリックします。ここから新規予約の設定や、既存の予約の変更などを行うことができます。

新規予約を設定する場合は「追加」ボタンをクリックします。予約録画面が開きます。録画名を設定（例：7時のニュース）し、録画を行うソース（Webカメラ、録画デバイス、ネットワークまたは画面）を指定してDebutが録画を行う日にちや繰り返し録画の設定などを行います。予約録画がオンになっている場合、ここで指定した日時になるとDebutが自動的に録画を行います。録画予約時間にDebutが起動していない場合でも録画を行うことができます。録画時間になるとシステムが自動的にDebutを起動するので、予約時間に手動でDebutを起動する必要はありません。ただし、コンピュータの電源はオンになっている必要がありますのでご注意ください。また、予約録画を行っているユーザーのアカウントにコンピュータがログインされている必要もありますので、この点につきましてもご注意ください。

### 追加...

新規録画予約の作成は「追加」ボタンを押します。

### 編集...

録画予約一覧から録画予約を選択し、編集ボタンをクリックして設定を変更します。

### 削除

予約済みの録画を削除するには、録画予約一覧から録画を選択し、削除ボタンをクリックします。

# 各画面について - オプション ~ その他

## 起動と終了

### コンピュータの開始と同時にDebutを起動

コンピュータの起動時に自動的にDebutを実行する場合は、このボックスをクリックします。

### Debutの実行と同時に自動で録画を開始

ここにチェックが入っている場合Debutが起動すると自動的に録画を開始します。

### Debutの実行時にAeroを無効にする

WindowsのAero機能はWindowsにアニメーションや透過性などの効果を加えますが、その分多くのCPUを必要とします。

このオプションにチェックを入れるとAero機能がオフになるため、CPUの使用量が減り、よりスムーズで速い録画が可能になる場合があります。

(Windows VistaおよびWindows 7のみ)

### Debutの実行時にタイムスタンプを自動的に表示する

このオプションにチェックを入れると、Debutを実行した際に現在の日時が自動的に画面に挿入されます。

## ダイアログ

### Debutをバックグラウンドで実行中に画面録画を開始する際はメッセージを表示する

If "Minimize Debut window before starting screen capture" is checked on %L OPTIONS% ~ Record, check this box to show a warning before recording a screen capture.

画面録画を高速録画モードに変える際はメッセージを表示する

画面録画の際に高速録画モードに変更される際は警告を発する場合はこのオプションをオンにします

### 高解像度MPGで録画を行う際はメッセージを表示する

Webカメラまたはデバイスモードで高解像度録画を行う際は通知を表示する

高解像度で録画を行うことで動画のクオリティが下がる可能性がある場合に警告を発するにはこのオプションを選択します。

### 動画設定ダイアログで「微速度撮影機能をオンにする」を選択すると音声録音されない旨の表示を行う

このオプションが選択されている状態で「コマ撮り機能をオンにする」が

動画オプションダイアログで選択されていると、音声が録音されないことを伝えるメッセージが表示されます。

### 録画の停止時に録画ダイアログを表示

録画セッションが終了する度に録画ダイアログを表示するよう設定する場合は、このオプションを有効にします。

低フレームレートのIPカメラ映像を録画する際は通知を表示

IPカメラの録画が低フレームレートで行われる前に警告を表示する場合はここにチェックを入れます。

ソース音声未接続の場合は画面録画を停止

音声ソースの接続が切れるなど何らかの理由で音声入力ストップした際に録画を停止する場合はこのオプションをオンにします。